

# 「森林経営管理制度」説明会へ参画

～ 佐賀県市町担当者説明会のあと押しで 森林整備の推進に期待 ～

5月21日、佐賀県林業試験場(佐賀市大和町)において佐賀県主催による「森林経営管理制度等市町担当者説明」が開催され、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場はあらかじめ午前・午後にわけ換気、手の消毒、出席者の間隔をとって実施され、当署からは副島森林技術指導官、植薄地域林政調整官の2名が出席しました。

はじめに、佐賀県農林水産部林業課 永守技術監から「令和元年度からスタートした森林経営管理制度は、市町が主体となります。この制度が円滑に進み、森林整備を推進する後押しになることを期待しています。」と挨拶がありました。

講師の、「林野庁森林利用課森林集積推進室 中山課長補佐」からオンラインにより説明を受け、森林所有者の意向調査の前年度末現在の進捗状況、その後、制度創設の背景、森林整備の必要性、今後の森林整備の方向性(目指す姿)、集積計画策定までの具体的な実務、取り組み事例等を丁寧に説明していただきました。

出席者からは、意向調査を実施し回答がないケースの取り扱い等について質問があり、地域実情も考慮しつつ丁寧な対応が重要である、との回答がありました。

今回の説明会の内容をしっかり受け止め、この制度を円滑に進めることとし説明会を終了しました。



永守 佐賀県技術監(中央:事務局)挨拶



講師 中山課長補佐(林野庁) オンライン



説明会の様子